7/24（水） みんなで歌って健やかに 健康づくり大学校公開講座

上島町老人クラブ連合会では7月10日から7回に分けて愛媛県老連健康づくり大学校を開催し、7月24日には一般の方も受講できる公開講座を開催しました。講師には音楽療法士の三崎めぐみ先生をお招きし「歌って笑って、楽しい時間」と題した講演では、受講者は先生の軽妙なお話に引き込まれ、キーボード演奏に合わせて美空ひばりさんの懐メロなどを一緒に歌い大いに健康づくりに役立てました。

7/27（土） 「田坂初太郎 ～弓削島出身の実業家から学ぶ～」 東予みらい人材育成講座

東予歴史文化資源活用市町連携協議会が主催する「東予みらい人材育成講座第2回講座」が弓削商船高等専門学校において開催されました。今年のテーマは「東予地域の偉人」で、弓削商船高等専門学校を設立した「田坂初太郎」の講座を行いました。田坂初太郎は弓削島の出身で、第1号の甲種船長の免状を取得した人物です。また船乗りとしてだけでなく、日本ペイント製造(株)社長や因島船渠(株)（日立造船(株)）の創設など、実業家としても活躍しました。参加者は新居浜・西条・今治などの高校生が中心で、講演終了後には、「船長になるために、たくさんの努力をしたことがわかった」「株主の推薦で社長に就任できるのは、周囲からの信頼があったから」など、海運界で活躍した偉人について意見を出し合いました。

上島町学芸員による講座

8/3（土） 夏休みチャレンジキャンパスを開催 弓削商船高等専門学校

弓削商船高等専門学校にて、「夏休みチャレンジキャンパス2019」が開催されました。小中学生向けの14の講座が用意され、科学について、楽しみながら学ぶことができる絶好の機会となりました。

小中学生、保護者を合わせて約160名の参加があり、県内のみならず、遠くは滋賀県や徳島県からの参加もあり、参加者からは「楽しかった」、「来年もまた参加したい」といった感想が寄せられました。

香り玉作りに夢中になる小学生

8/13（火） 世代を超えて親睦を深める 弓削OBサッカーフェスティバル

弓削小・中グラウンドにおいて、第22回弓削OBサッカーフェスティバルが開催されました。

参加者は、学生時代のように一生懸命ボールを追いかけ、好プレーや珍プレーを楽しみながら、気持ちの良い汗を流していました。試合後には懇親会が行われ、思い出話や近況に花を咲かせていました。

7/6（土） すばらしい海の姿を未来へ 岩城地区でリフレッシュ瀬戸内

海水浴シーズンを前にボランティアによる岩城島海岸全域の清掃活動「リフレッシュ瀬戸内」を実施しました。小学生・中学生をはじめ、保護者、地元企業、役場職員など、計約200名の方々がの参加し、海岸に漂着したビン・カン・ペットボトル・発泡スチロール・流木等約1ｔのごみを回収しました。

この「リフレッシュ瀬戸内」は、瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会の事業の一環として海岸の清掃活動を通じて、“美しい海を守っていく“ことを参加者はじめ多くの人々に訴えていくことを目的に取り組んでいる活動です。

私たちの手ですばらしい上島の海の姿を未来に残しましょう。

7/10（水） ～地産地消～ 地元の旬を学校給食へ 岩城小３年生と生産農家の交流会

岩城小学校において地域食材を学校給食に提供している「うまい会」の生産農家と3年生の児童との給食試食交流会が開催されました。

児童たちはレモンタイムで農家を訪問して野菜の作り方を教わり、自分たちの栽培している野菜がどのようにして育っているのか生産者の方に報告をしました。その後、生産者と一緒に給食の試食が行われました。この日の給食はべーじゃが、かにかまオムレツ、サラダうどん、すいかなどで、「うまい会」からの食材は、じゃがいも、玉ねぎ、葉ねぎを使用し、児童と生産者と会話しながら、おいしくいただきました。

7/17（水） 海辺の生き物に夢中 生名小「海辺の活動」

生名小では、梅雨の晴れ間をぬって「海辺の活動」が実施されました。小学校下の浜辺へ繰り出した児童らは海岸の石を持ち上げ、貝やエビなどの海辺に生息するさまざまな生物を次々と見つけ、興味津々な様子で夢中になって活動していました。

7/22～23 県内の仲間と海洋スポーツに親しむ B&G海洋クラブ員前期交流会

弓削・松原海水浴場や生名・蛭石荘などで、B&G海洋クラブ員前期交流会が行われました。これは県内のB&G海洋クラブ・海洋クラブ活動の充実を図り、海洋スポーツの普及やクラブ員相互の交流親睦を目的に行われたものです。初日はあいにくの空模様で、海辺の活動は2日目へと日程変更を余儀なくされましたが、子どもらはカヌー、ヨット、バナナボートなど上島ならではの体験を元気よく楽しんでいました。

ヨットの操船を体験